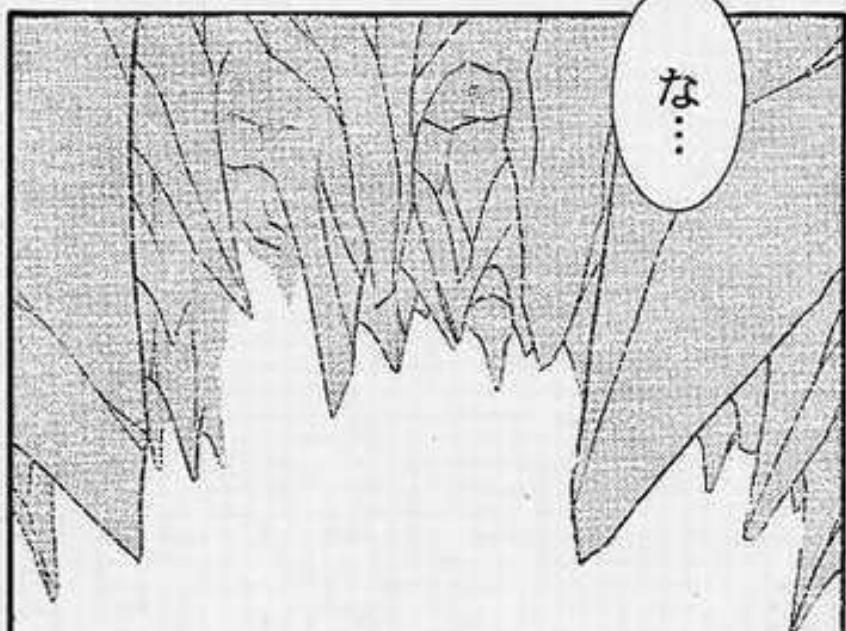
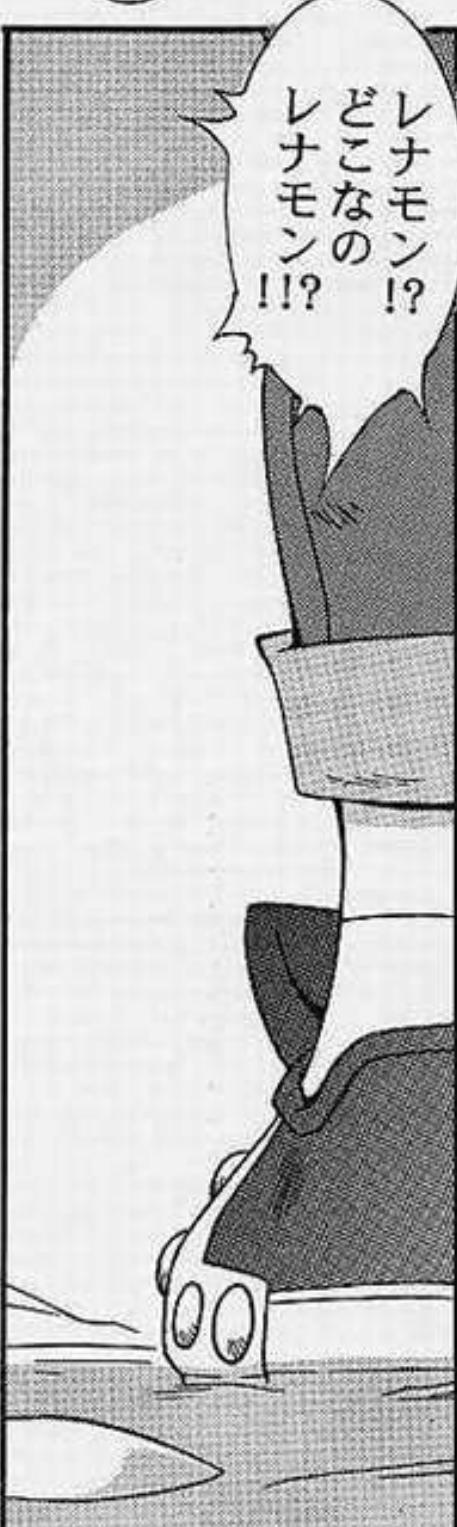


PRESENTED BY GEDO SVOKAI



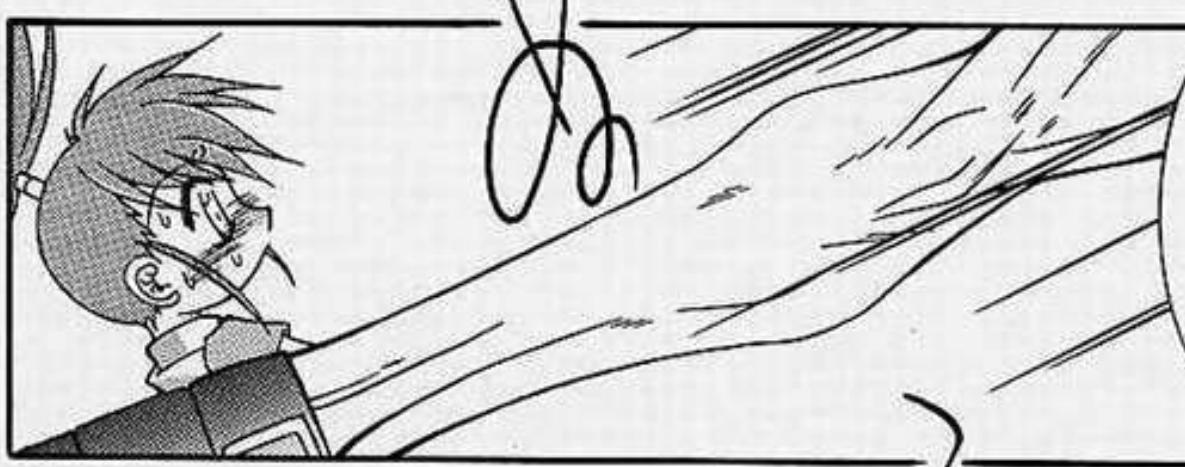
やれやれ、
レナモン。

こんな時まで
あいつの心配かい？

私の方があんな奴
よりずっと君を
想つていてるのに…。



付き合う相手が
無能だから
こうなるんだ。



ここには誰も
侵入出来ない。



今度こそ留姫は
私のティマーナー
なるのだ…



ククク…

だめだよ留姫…。

お前はもう

私のモノだ。

二度と手放したり
するものか…。

こ…この…！
アンタの
パートナーなんて
死んでも
ゴメンよつ…!!



言つた筈よ！
アタシのパートナーは
レナモンだけよつ！

アタシはアタシ！
アタシは絶対アンタのモノに
なんかなるもんかっ!!



さあ…。私の目を
見てごらん…。

やれやれ…。
留姫は素直じゃ
ないな。

ほおら…。
すぐに素直に
なれるよ…。



留姫はいつも
自分の中にある醜さを
否定してきた…。

怖いんだね。
肉欲に狂つた浅ましい
自分が…。

あ…あれ…?

う…うるさい…。
あ…あたし…は…

本当の自分を
否定される事が…。

怖いんだね。
本当の自分を
さらけ出す事が…。

本当の留姫は
貪欲に快楽を求める
獣だというのに。

日

幾多のデジモンを
食らい続けて来た
闇の聖姫。

コイツの目…
すい…こまれる…

浅ましい欲望を
理性という檻に
閉じ込めた女。

だめ…

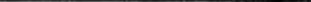
大丈夫。私は留姫を
否定などしないさ。
だつてパートナー
だもの。

さあ。
留姫の全てを
さらけ出すんだ。

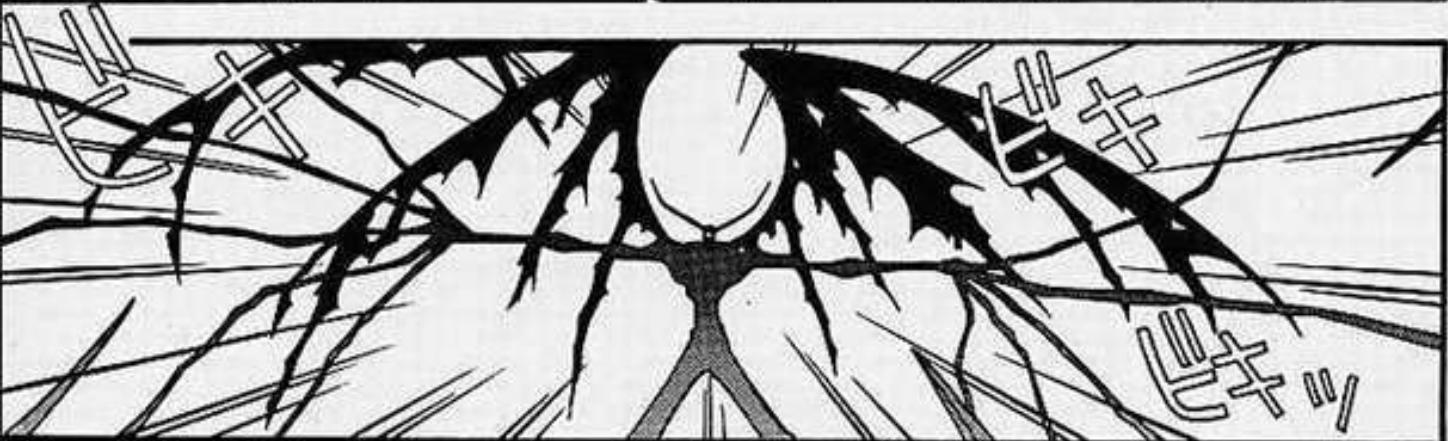
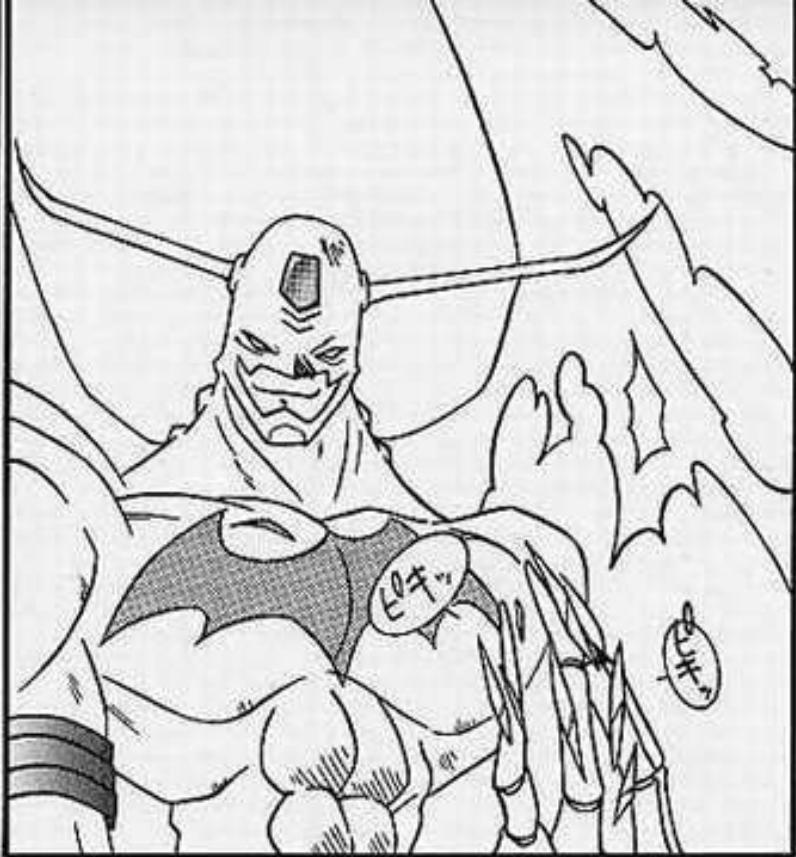
レナ…も…

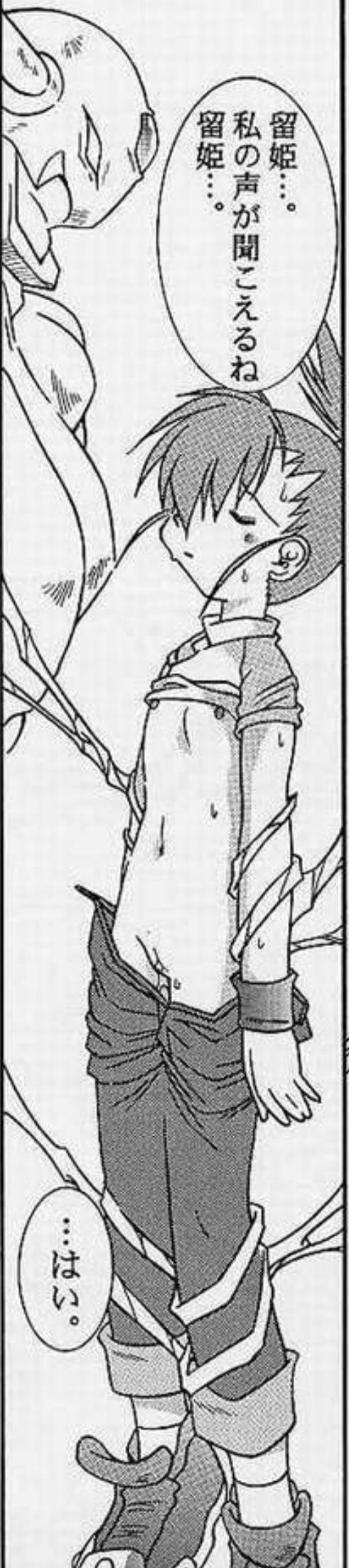
そして…何もかもを
私に委ねるんだ。

私が留姫の全てを
満たしてみせる。



さあ…私の
ティマーとして
生まれ変わるんだ
留姫…！





知つていいよ。
留姫は寂しくなると
いつも自分で自分を
慰めていたね。

…はい…。

レナモンがいなく
なった時の留姫は特別
激しく乱れていたね。

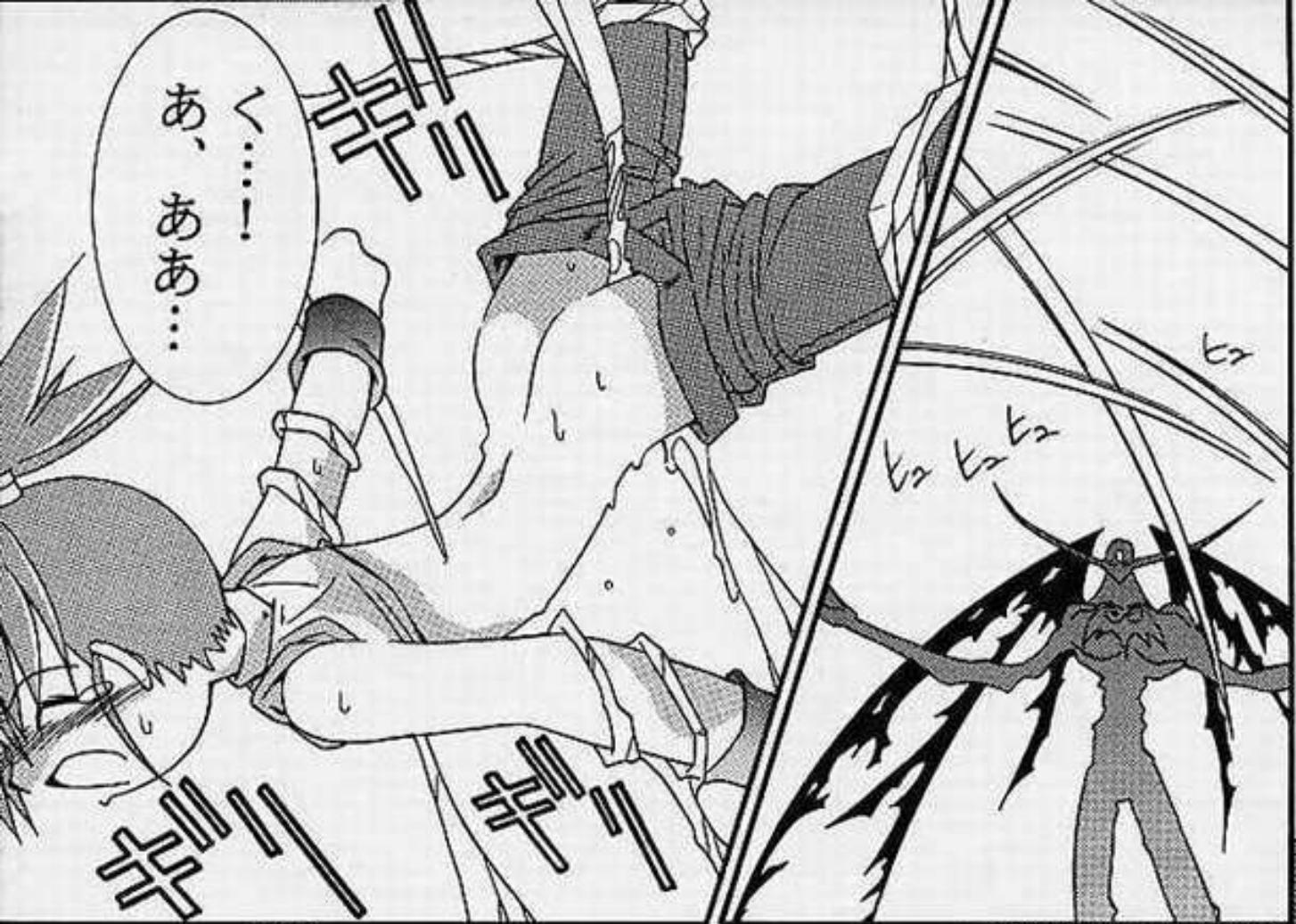
…

でも、もう留姫に
寂しい思いなんか
させやしないよ。

クニ…

クニ…





やめて…
やめて…よお
…つ…
…！

ビキニ

ビキニ

あ…

30

30

やあああ…
あ…あ…

あ

あ

あ



身も心も闇の快楽に
捧げて理性の戒めを
解き放つんだ。

もう我慢なんかしなくても
いいんだ。体が熱くて
気が狂いそうなんだろ?

大丈夫。すぐに
本当に狂わせて
あげるから。

あ…
う…

ああ…?

さあ、これが
私の愛の証だ。

留姫の魂を
食らう闇の剣だ。

あ……あ……?

さあ、留姫。
受け入れるんだ。
新しい自分を。

あ……

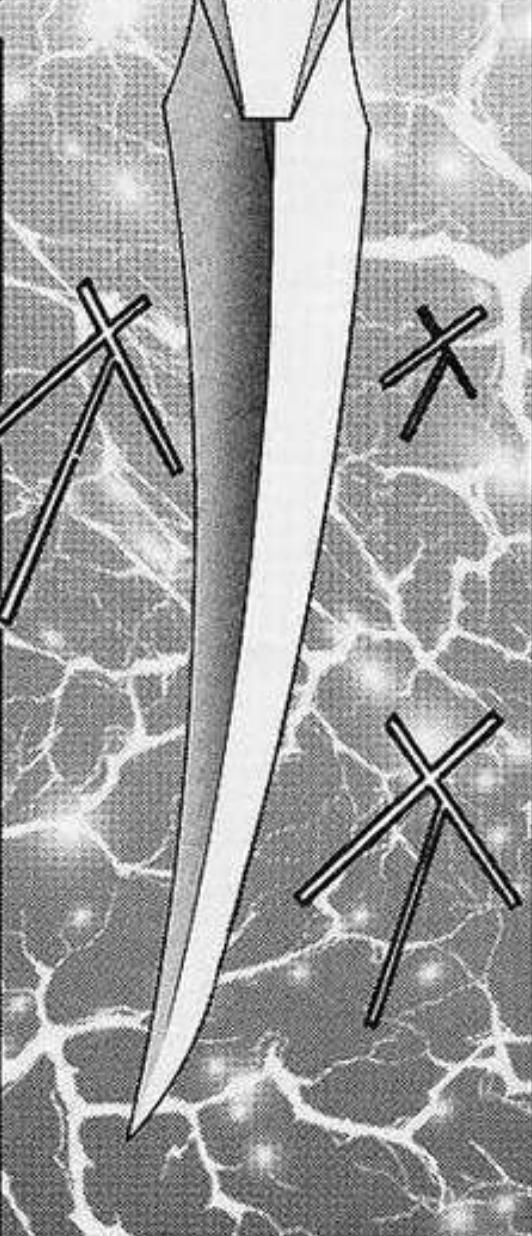
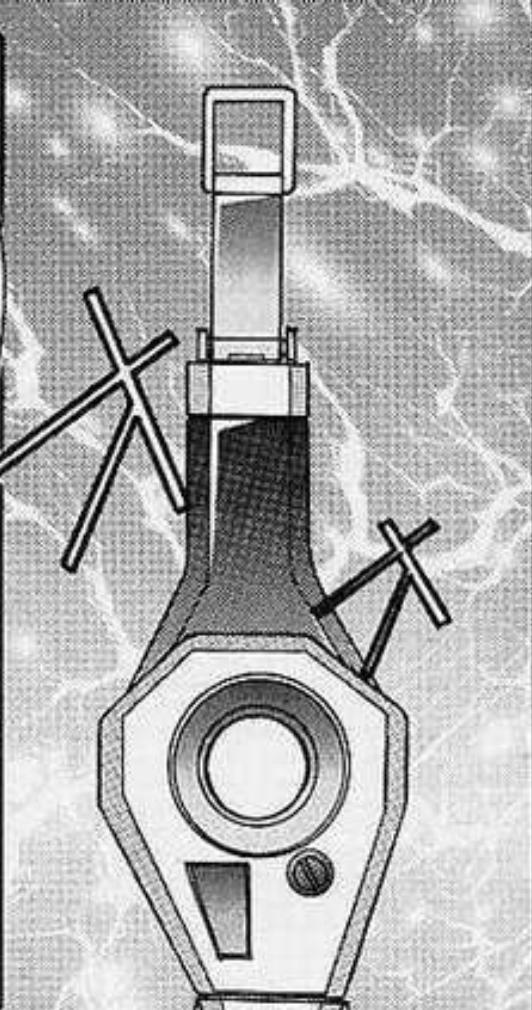
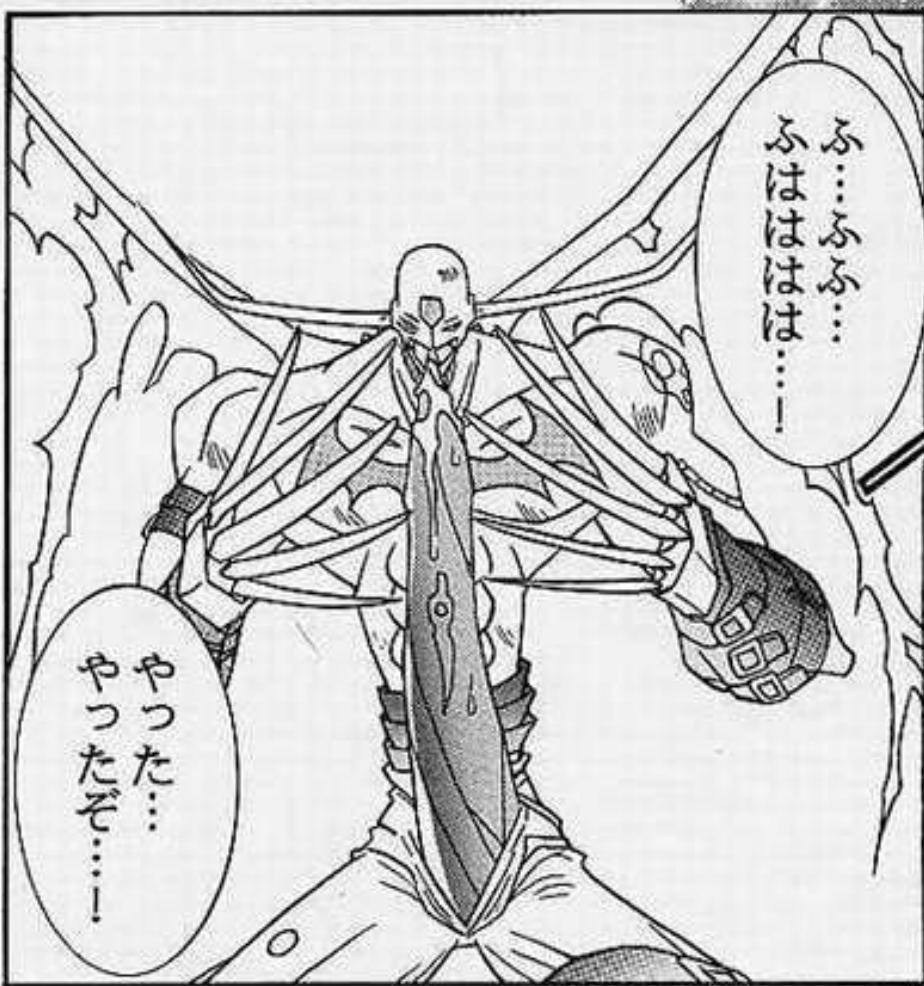
あ……やだ……

ああつ……!
やああ……あ……
あああ……つ！



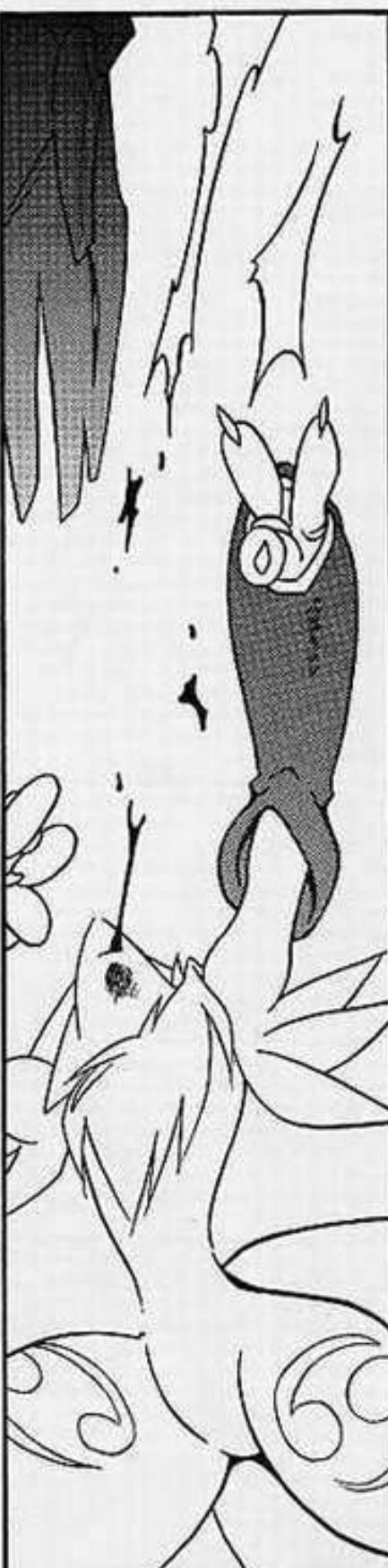
あ…ああ…やあ…！

あ、
ああつ！





レナモン！



良い読みだ...
紹介しよう。私の
新しいパートナーを。

26

留姫
!!?

そんな...
まさかツ!?

...?

どうしたんだ

留姫!?

何故そんな奴と

やれやれ…。

フラれた奴の嫉妬は

見苦しいな。留姫も

そう思うだろう?

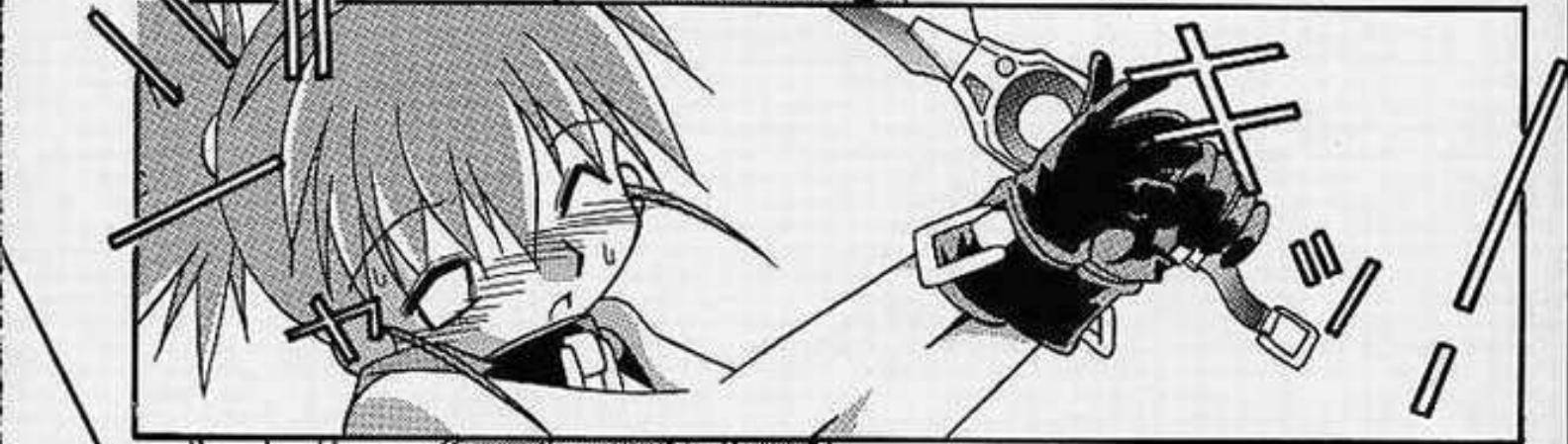
貴様!!
留姫に一體
何をした!
!?

留姫の心の枷…
理性や思考力を碎き、
狂うまで犯し抜いた。

…はい…。

終わりのない快樂に
その身を任せきつた
浅ましき獸。

今の留姫は誇りを失い
闇の快樂に蝕まれた
卑しい肉欲の奴隸。



ま…まどりくす…
えぼりゅー…
しょん…

か…
かーど…
すらつしゅ…

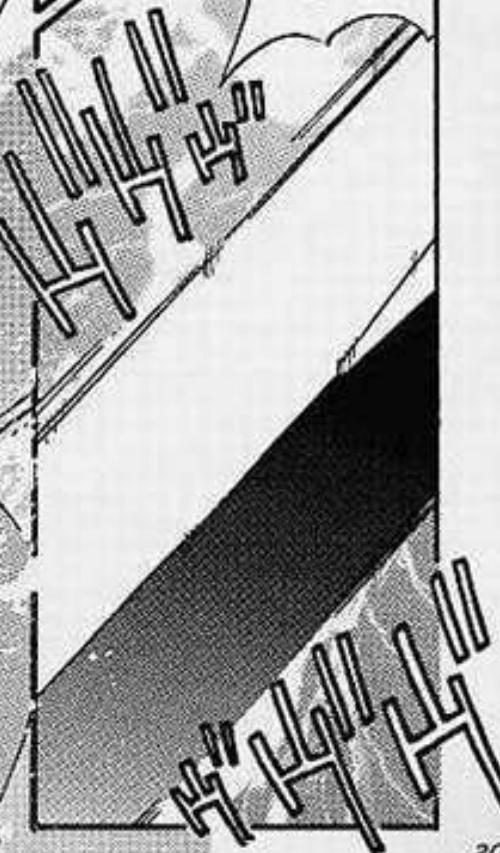
MATRIX EVOLUTION !

イツちゃう…!
イツちゃうよう…!

あ…

あ…

あつあつ
…あ！



あ
ふああ…つ



ふはははは
はははつ！

アイスデビモン
超進化ッ!!



留姫
つ！
：



…ヴァンデモン。



留姫を堕落させし
デジモンとその
テイマー共…。

今宵は私と留姫の
契りの夜…。

死ぬには
良い夜だ…！



FOR ADULT ONLY!

MATRIX EVOLUTION!